

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130151	X-11/31-A-3-130151			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 5A (Reading5) A	田中 敦						

授業目的

グローバル化と多文化共生が進む現代社会において、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を身につけるため、英文読解能力の向上を図る。

現代社会の様々なテーマを扱う英文テキストを精読し、内容を理解するとともに、自ら問題を考えることを目的とする。また、読解に必要な基礎文法の確認や、リスニングの練習も補完的に行う。

各回の授業内容

第1回	【授】 ガイダンス (授業の進め方、成績基準、教科書の内容、等) Ch.1 Building Blocks, Building Minds 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第9回	【授】 Ch. 6 The Supercomputer in Your Pocket 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第2回	【授】 Ch.1 Building Blocks, Building Minds 内容確認問題 Ch.2 Faster, Higher, Stronger 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第10回	【授】 Ch. 7 Land, Sea, and Air 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第3回	【授】 Ch.2 Faster, Higher, Stronger 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第11回	【授】 Ch. 7 Land, Sea, and Air 内容理解問題 Ch.8 Forever Young 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第4回	【授】 Ch.3 Do You Hulu? 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第12回	【授】 VELC テスト 【前・後】 【事前学習4時間】 これまでの授業を振り返り、読解のストラテジーを再確認する。
第5回	【授】 Ch.3 Do You Hulu? 内容理解問題 Ch.4 A Woman's Place Is Wherever She Wants 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第13回	【授】 Ch. 8 Forever Young 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第6回	【授】 Ch.4 A Woman's Place Is Wherever She Wants 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第14回	【授】 Ch. 9 Just Forget It! 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第7回	【授】 Ch.5 The Internet of Things 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第15回	【授】 Ch. 10 I Am Who I Am 本文読解、内容理解問題 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。
第8回	【授】 Ch.5 The Internet of Things 内容理解問題 Ch.6 The Supercomputer in Your Pocket 本文読解 【前・後】 【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 【事前学習4時間】 試験範囲の学習内容を再確認する。

成績評価方法

定期試験の成績を60%の割合で成績に反映します。

また、定期試験の他に必要に応じて小テストを行い、授業での発表状況と合わせて30%の割合で成績に反映します。

さらに、全学共通のVELCテストのスコアを10%の割合で成績に反映します。

なお、小テストについては採点のうえで返却し、解説を行います。

教科書・参考書

Anthony Sellick 他, WORLD OF WONDERS; A BRAVE NEW WORLD (知の探索), 成美堂

受講に当たっての留意事項

授業には毎回必ず辞書（電子辞書も可）を持参してください。通信機能付き端末（スマートフォン等）の使用は不可とします。

また、各回の授業内容を確認のうえ、必ず予習をして授業に参加してください。授業内容はシラバスと前後する可能性があるため、予習箇所については授業中にも説明します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

英文の読解力向上を図り、辞書を用いて正確に文章を理解する能力が身に付く。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130151	X-11/31-A-3-130151			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 5A (Reading5) B	本間 多香子						

授業目的

グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を養う。多岐にわたる科学的なテーマの英語に触れながら、読解力を主に身につけることを目指す。合わせて、単語、文法等の定着を図る。

各回の授業内容

第1回	【授】 説明、Chapter 1 Early Life on Earth 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第9回	【授】 Chapter 5, Chapter 6 Invasive Species 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。
第2回	【授】 Chapter 1, Chapter 2 Why did Dinosaurs Become Extinct? 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第10回	【授】 Chapter 6 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。
第3回	【授】 Chapter 2 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第11回	【授】 Chapter 7 Animals and Magnetism 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。
第4回	【授】 Chapter 3 Red List and Cloning 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第12回	【授】 VELC テスト 【前・後】 予習 1 時間。次の週の予習をすること。
第5回	【授】 Chapter 3, Chapter 4 The End of Civilization 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第13回	【授】 Chapter 7, Chapter 8 Man's Best Friend 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。
第6回	【授】 Chapter 4 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第14回	【授】 Chapter 8 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。
第7回	【授】 Chapter 5 Sex Change 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。	第15回	【授】 Chapter 9 Prions 【前・後】 予習 30 分。復習 30 分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。
第8回	【授】 中間試験 【前・後】 予習 30 分、復習 30 分。これまでの復習をしっかりとすること。また、次回の授業でとりあげる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 復習 1 時間。これまでの復習をしっかりとすること。

成績評価方法

中間試験 25%、期末試験 25%、小テスト 30%、VELC テストの結果 10%、授業への取り組み状況を 10 %で評価する。
小テストを採点して返却し、解説をする。

教科書・参考書

永田博人、Bill Benfield 他 : Science Views (成美堂)
配布資料

受講に当たっての留意事項

授業中の私語は言うまでもなく厳禁です。注意してもらうさい学生は退室してもらうことがあります。授業は演習形式で行うので聴講学生は十分な予習が必要です。欠席 5 回以上で試験資格を失うので十分注意してください。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表 等)の実施
×		○

学習到達目標

英文を文法、単語等の知識を駆使し、文章を正確に読み取ることを到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130151	X-11/31-A-3-130151			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業科目	担当教員	1	前期		×	×	×
英語 5A (Reading5) C1	秋 孝道				基礎	必修	3年
					基礎	必修	3年
					基礎	必修	3年
					基礎	必修	3年

授業目的

国際理解とコミュニケーションに必要な英語力を高める。英語のリーディング能力を高めるためには、文法項目の強化と定着化が必要です。そこで、簡単な英作文問題を解きながら、文法項目の復習を進め、リーディング問題に取り組むことにします。各ユニットでは、親しみやすい様々な話題の英文を読み進めて行きます。

各回の授業内容

第1回	第9回
【授】 ガイダンス 英語の様々な文型 【前・後】 授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	【授】 Unit 7 人々のつながり 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第2回	第10回
【授】 Unit 1 災害の克服 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 8 サマータイム 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第3回	第11回
【授】 Unit 2 デジタル化 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 9 社会貢献 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第4回	第12回
【授】 Unit 3 裁判員制度 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 VELC テスト 【前・後】 授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】
第5回	第13回
【授】 Unit 4 韶球外交 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 10 ファーストレディ 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第6回	第14回
【授】 Unit 5 ロボット世界 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 Unit 11 ホームシック 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。
第7回	第15回
【授】 Unit 6 記憶力 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】	【授】 課題・レポートで代替 14回までの授業内容から出題する。 【前・後】 事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。 【必要時間：1時間】
第8回	第16回
【授】 中間試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】	【授】 期末試験 【前・後】 事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】

成績評価方法

期末試験の他に中間試験と小テスト・課題レポートを実施します。全体の評価は中間試験 40% + 期末試験 40% + 小テスト・課題レポート 10% + VELC テスト 10% = 100% となります。小テストの解説を行います。試験の解答例を公表し、評価について公表します。

教科書・参考書

奥田隆一／Anthony Allan著 Writing Points! (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。欠席 5 回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。学生の理解度などにより、シラバス通りの順序ではなく、変更が生じことがあります。

実務経験のある 教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施
×		○

学習到達目標

大学 2 年間で学んだ英語の力を発展させながら、読解力をさらに高めることを目指します。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130151	X-11/31-A-3-130151			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 5A (Reading5) C2	土橋 善仁						

授業目的

平明な英語で書かれた文書を読み込みながら読解力を高めるとともに、リスニングや文法のポイントなども学びます。また英語の文章の音読をしっかりすることによって会話の力もつけるようにします。

各回の授業内容

第1回	【授】 オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習した内容を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第9回	【授】 Unit6 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第2回	【授】 Unit1 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第10回	【授】 Unit7 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第3回	【授】 Unit2 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第11回	【授】 Unit8 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第4回	【授】 Unit3 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第12回	【授】 VELC テスト 【前・後】 授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】
第5回	【授】 Unit4 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第13回	【授】 Unit9 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第6回	【授】 Unit5 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第14回	【授】 課題を課す（プリントを配布し、問題を解く） 【前・後】 事前に配布した課題の設問を解く。次回授業で解説をするので、授業後その箇所の理解に努める。
第7回	【授】 今までの総復習と試験対策 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第15回	【授】 Unit10 の学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第8回	【授】 中間試験 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第16回	【授】 期末試験 【前・後】 【予習復習に1時間】事前に試験範囲を熟読し、試験後は理解不明箇所を再学習し、理解に努める。

成績評価方法

中間試験の点数(40%)、期末試験の点数(40%)、授業参加態度(10%)、VELC テストの結果(10%)

教科書・参考書

Science Matters! Yoshinobu Nozaki 他、金星堂

受講に当たっての留意事項

英和辞典や英英辞典（電子辞書も可）を授業時に持参すること。

各回の準備学習の具体的な内容については初回授業時に指示します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		○

学習到達目標

平明な英語で書かれた文章を正確に読むことができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130151	X-11/31-A-3-130151			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業科目	担当教員				×	×	×
英語 5A (Reading5) C3	山崎 祥子	1	前期	基礎	必修	3年	
				基礎	必修	3年	
				基礎	必修	3年	
				基礎	必修	3年	

授業目的

日本とアメリカの生活、文化、教育、習慣、思考様式の共通点や相違点について取り上げる英語教科書を読み、読解力を高めるとともに、テキストの音声 CD を活用してシャドーイングを実践しながらリスニング能力の向上も目指します。TOEIC や TOEFL のスコア向上に役立つリスニングや文法のポイントなども学びます。また、日常生活を場面ごとに取り上げる DVD 教材を活用し、英語音声の特徴に留意しながらスピーキング能力も高めます。本学部のディプロマポリシーである「グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際社会とコミュニケーションに必要な英語力の基礎があること」という卒業までに達成すべき学習基本目標を念頭におきながら英語を学びます。

各回の授業内容

第1回	【授】 1. オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習した内容を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第9回	【授】 9. リーディング用教材 (Music (1)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第2回	【授】 2. リーディング用教材 (Physical Education (1)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第10回	【授】 10. リーディング用教材 (Music (2)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第3回	【授】 3. リーディング用教材 (Physical Education (2)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第11回	【授】 11. VELC テスト 【前・後】 授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】
第4回	【授】 4. リーディング用教材 (Sports Clubs (1)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第12回	【授】 12. リーディング用教材 (Money) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第5回	【授】 5. リーディング用教材 (Sports Clubs (2)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第13回	【授】 13. リーディング用教材 (Safety (1)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第6回	【授】 6. リーディング用教材 (Cultural Differences) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第14回	【授】 14. リーディング用教材 (Safety (2)) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。
第7回	【授】 7. リーディング用教材 (Haircuts) + DVD 教材に基づく学習 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第15回	【授】 15. 課題で代替 【前・後】 【予習復習に4時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。辞書・文法書などを用いて課題に取り組み、不明点を解明すること。
第8回	【授】 8. 第2週から7週までのまとめ、効果的な英語学習について 【前・後】 【予習復習に1時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。	第16回	【授】 16. 定期試験+その他 【前・後】 【予習復習に1時間】事前に試験範囲を熟読し、試験後は理解不明箇所を再学習し、理解に努める。

成績評価方法

【成績評価】定期試験 60%、適宜行われる小テストと発表内容 30%、VELC テストの結果 10%として成績評価します。自発的発表報告は内容に応じて加点評価します。

【フィードバックの方法】発表内容にはコメントによるフィードバックを与え、小テストは点数分布を授業で公表し、全体の講評をすることで学習内容の理解を深めます。

教科書・参考書

George Truscott et al. : Eye on America and Japan. 出版社：南雲堂, 1,800 円+税
受講に当たっての留意事項

英和辞典（電子辞書も可）を授業時に持参すること。

各回の準備学習の具体的な内容については初回授業時に指示します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表 等）の実施
×		○

学習到達目標

英語文章の内容を正確に読み解くことができると同時に、日英語話者の文化や発想の相違を理解することができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130151	X-11/31-A-3-130151			【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × 基礎 基礎 基礎 基礎	× × × 必修 必修 必修 必修	× × × 3年 3年 3年 3年
授業科目	担当教員	1	前期				
英語 5A (Reading5) C4	高橋 正平						

授業目的

国際社会の様々な事情を学びながら英語の基礎的運用力、とりわけリーディング能力を向上させることを目的とし、本授業ではスポーツ、カラオケ、アニメなど日常的なテーマについて日米の類似点や相違点を学び、併せて語彙や文法、リスニング等の練習問題を通して英語の読解力向上を目的とする。

各回の授業内容

第1回	【授】 Lesson Cherry Blossoms 満開の桜の下で楽しむ日本式ピクニック 【前・後】【前・後】【予習30分・復習30分】事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	1	第9回	【授】 Lesson 続き 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	4
第2回	【授】 L e s s o n 1 続き 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第10回	【授】 Lesson Movies 時間を上手に選び、低価格で映画鑑賞 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	5
第3回	【授】 Lesson 2 Names ファーストネームで対等に話そう 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第11回	【授】 Lesson 続き 小テスト(2) 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	5
第4回	【授】 Lesson 2 続き 小テスト(1) 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第12回	【授】 VELC テスト 【前・後】これまでの授業を振り返り、リーディングストラテジーや文構造の把握に努める	
第5回	【授】 Lesson 3 Sports スポーツはやっぱりナマで楽しみたい 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第13回	【授】 Lesson KARAOKE 意外にもカラオケには超真面目なアメリカ人 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	6
第6回	【授】 Lesson 3 続き 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第14回	【授】 Lesson 続き 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	6
第7回	【授】 Lesson 4 Employment 実力主義もいいが、年功序列にも良さがある 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。		第15回	【授】 Lesson Shaking Hands ビジネスで成功する握手のテクニック 【前・後】予習30分、復習30分。事前に学習箇所を読み、意味不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。	7
第8回	【授】 中間試験 【前・後】事前に試験範囲を熟読し、理解不明箇所を再学習し、意味不明箇所を確認する。		第16回	【授】 期末試験 【前・後】予習では試験範囲に十分な時間が必要。意味不明箇所を確認し、その箇所を徹底的に学習する。	

成績評価方法

期末試験の評価は40%です。小テストの評価は25%で、採点して返却し、解説を行います。

中間試験 25%+VELC テストの結果 10%で評価します。

教科書・参考書

ジョシュア・コーベン他著 *Spotlight on America and Japan* ありのままの日米比較 (南雲堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。小テストを2回実施する予定。必ず受けるようにして下さい。欠席5回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。
なお、各回の授業内容は受講生の予備知識、予習の進度により多少の変更が生じる可能性があります。

実務経験のある教員による授業 科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

高校までに習得した読解力を多くの英文を読むことによってさらなる向上を目指す。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習